

# 放送の準備②

## 原稿をつくろう

放送するときのようすがわかったら、自分が読むための原稿を用意します。原稿づくりでは、どのような工夫ができるのでしょうか。

### 原稿を確認しよう

はじめて放送委員になった人は、昨年の放送委員が使っていた原稿を確認して、よりよい原稿にできないか考えるところから始めてみましょう。



少し難しい言葉があるから、だれにでもわかる言葉にかえるのは、どうかな？

### 原稿を書いてみよう

新しく自分で原稿を書くときは、すべての学年の人にとってわかりやすい内容にすることを意識しましょう。

楽しく、おもしろく！  
ダジャレなどの言葉遊びを交えてみるなど、みんなが笑顔になるような内容を考えてみよう。

読みやすさを意識しよう  
読み方をまちがえそうな漢字には、ふりがなを書く。  
読みやすい原稿をつくって、言い間違いを減らそう。

**6月2日（月）給食の時間の放送**  
みなさん、こんにちは。6月2日月曜日、「あかね小ニュース」の時間がやってきました。今日の担当は、6年1組の佐藤と塙谷で、調味料の名前がつくコンビです!! よろしくお願ひします！ 「あかね小ニュース」では、心が落ちつく音楽にのせて、学校内の皆さんに連絡事項をお伝えします。それでは早速スタートです！  
**(音楽) メモ→ジングル (music③) 5秒**  
まず、全校のみなさんへの連絡事項をお伝えします。  
次に、給食委員会からのお知らせです。みなさんは、6月が何月間の月か知っていますか？ そう、みなさんご存じ、「食育月間」です。……

原稿を書いたら、声に出して読んでみよう！  
読みやすいかどうかチェックするといいよ！



### わかりやすい原稿を目指そう

楽しい内容にすることも大切ですが、聞いている人にとってわかりやすい原稿をつくることも、とても大切です。工夫できることがないか考えてみましょう。

#### 伝える順番を工夫する

結論から話したり、聞いている人に問い合わせたりするような話し方をすると、聞いている人の興味をひきやすくなる。最後には自分の感想を述べ、話をまとめるようにしよう。



答えが気になって、集中して放送を聞いてくれるかも！

#### ポイント

- 「フ」は「しち」と読むと「いち」とまぎらわしいため、「なな」と読むようにふりがなを書いておこう。
- 「約」は、「ひやく」に聞こえることがあるので、「およそ」に言いかえるようにしよう。

### タブレットで原稿をつくってみよう

日本では、政府の「GIGAスクール構想」により、多くの学校でタブレットなどの情報端末を利用しています。放送委員会の活動でも活用してみましょう。



#### オンラインで原稿をチェック！

タブレットでつくった原稿は、オンラインで担当の先生に共有し、確認をお願いしましょう。直接、原稿を渡すよりも時間の短縮になります。放送委員どうしでも、タブレットで共有するとよいでしょう。

# 楽しく過ごす放送アイデア① アンケートの結果を発信しよう

ほかの人の意見が気になる話題についてアンケートをとって、学校のみんなに興味をもってもらえる放送をしてみましょう。

## わくわくアンケート

学校のみんなの意見をアンケートで集めて、結果を放送で発表します。アンケートの内容は、答えた人が少数派になっても楽しめるように工夫します。

### ポイント

丸をつけるだけにするなど、かんたんに答えられるようにするとよい。

### アンケート

いちばん好きな学校行事に丸をつけてください。

健康診断 春の遠足 夏休み  
運動会 社会科見学 冬休み  
宿はく学習 その他( )

選んだ理由を教えてください。

### ポイント

だれが書いたか放送で発表するときは、事前に許可をもらう。

## 2 集計する

回答用紙を回収して結果を集計し、原稿をつくります。

## 3 発表する

放送でアンケート結果を発表します。結果は、いつでも確認できるように掲示してもよいでしょう。



## 1 アンケートをとる

放送でアンケートの内容を発表し、回答用紙と、回答用紙を入れるポップクスを用意します。

## なんでもランキング

たくさんの選択肢から1つを選ぶようなアンケートを行い、ランキング形式で結果を発表しましょう。テーマを決めて自由に答えてもらい、回答の多いものを5つあげて紹介するとよいでしょう。

### ランキングにすることの例

- 好きな学校行事
- 好きなスポーツ
- 好きな科目

## 究極の「どっち?」アンケート

2つのことがらから1つを選んでもらうアンケートをとり、結果を集計して発表します。「選んだ理由」で多かったものや、意外な理由を紹介し、放送を盛り上げましょう。

### 掲示物のアイデア

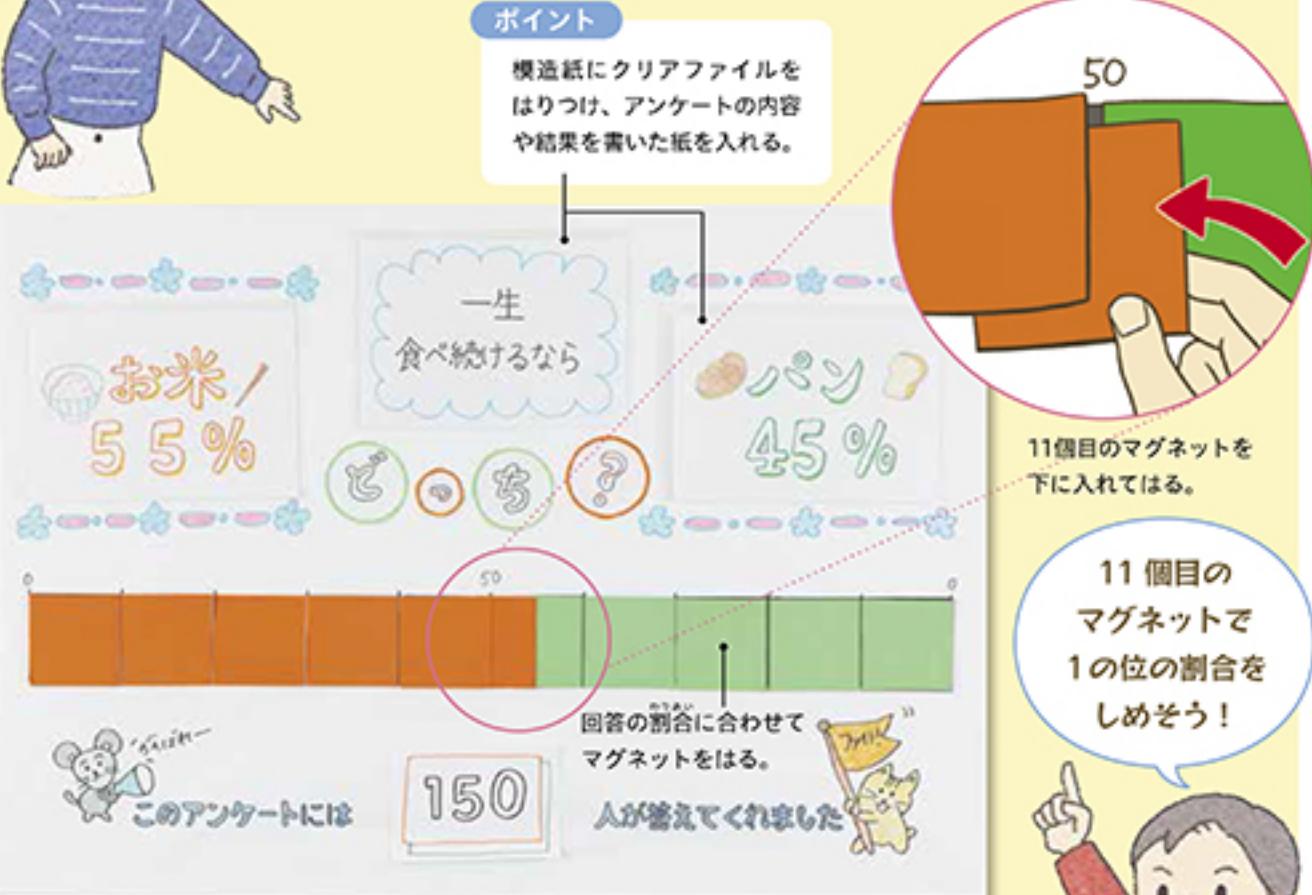
#### グラフを色分けして結果を見せよう



### つくり方

①マグネットシートを切って、たてと横の比率が1:10になるようにして模造紙にはる。

②①のたての長さに合わせて、別のマグネットシートを正方形に切り、両面に2色の色紙をはる。これを11個くる。



# 取材をしてみよう



知りたいことがらについてくわしい人に話を聞くのが、取材の基本です。毎日の放送では、いろいろな情報を発信する必要があります。

情報を得るための手段の1つとして、取材の方法を知っておきましょう。

## 進め方を確認しよう

知りたいことや取材したい人について調べて、取材のテーマを決めます。だから、どのような内容を、どうやって聞くのか考えてみましょう。

## 1 聞きたいことをまとめる

取材する内容について自分で下調べをして、インタビュー用のメモをつくっておくとよいです。メモができたら先生にチェックしてもらいましょう。



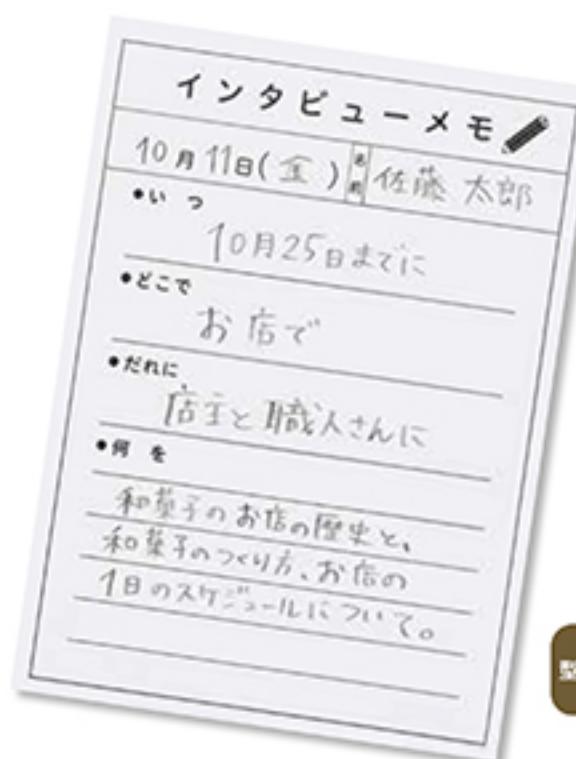
目的や内容が事前にわかると安心だなあ……

## 2 相手に連絡する

先生から取材の許可をもらいたら、取材相手に、電話やメールで連絡します。まずは、おおまかな内容について伝えましょう。最初は先生から連絡してもらってよいです。

## 3 くわしい内容を伝える

取材できることになったら、取材させてもらいたい内容をくわしく説明します。取材の目的や、取材した内容を動画でまとめて、校内で放送することなどを、事前に伝えましょう。



型紙 15

### 始める前に確認!

取材相手に連絡する前に、取材しに行ってもよいか、先生に確認しよう。

## 4 練習する

インタビューする人と撮影する人、内容を記録する人を決めて、取材の練習をしましょう。どんなふうに質問したら、相手が答えやすいと感じるのかを考えることが大切です。

### ポイント

#### 腕章をつけよう

取材者であることが、はっきりとわかるように、目印として腕章をつけよう。腕章には、学校名や委員会名を書く。

撮影機材が正常に使えるかどうか、事前に確認しておこう。

今日は、お時間をつくってください、ありがとうございます



## 5 取材する

小学生の場合は、先生といっしょに取材に行きましょう。自己紹介とあいさつをして、取材を始めます。「相手と仲よくなろう」という気持ちで話すと、緊張がやわらぐかもしれません。

型紙 16

## 画用紙で腕章をつくろう!

画用紙を使うことで、布でつくるよりも短い時間でかんたんにつくることができます。

### 使うもの

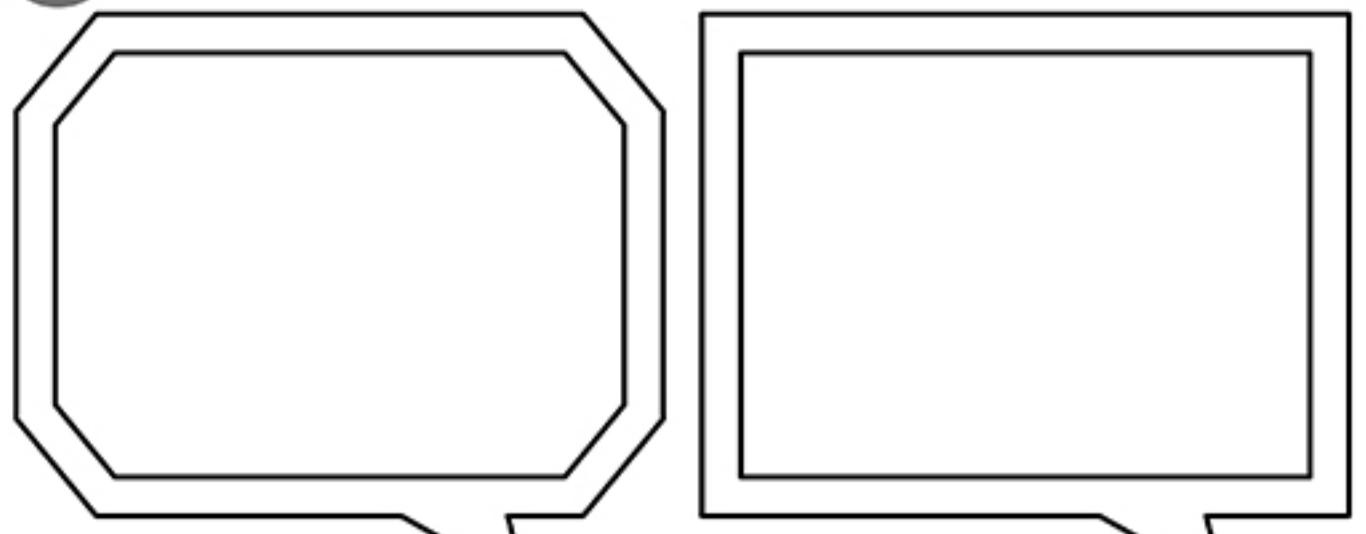
- ・A4サイズの画用紙
- ・ペン
- ・のり
- ・輪ゴム
- ・ホチキス

### つくり方

- ①A4の画用紙を3等分に折りたたむ。
- ②型紙16をコピーして学校名や委員会名を書き、①の中央にはる。
- ③両はしを2cmずつ内側に折る。
- ④折ったところに輪ゴムをはさんで、画用紙が重なる部分をホチキスでとめる。



型紙 05 P48、P60 ※120%でコピーすると、P48の写真の大きさになります。



型紙 06

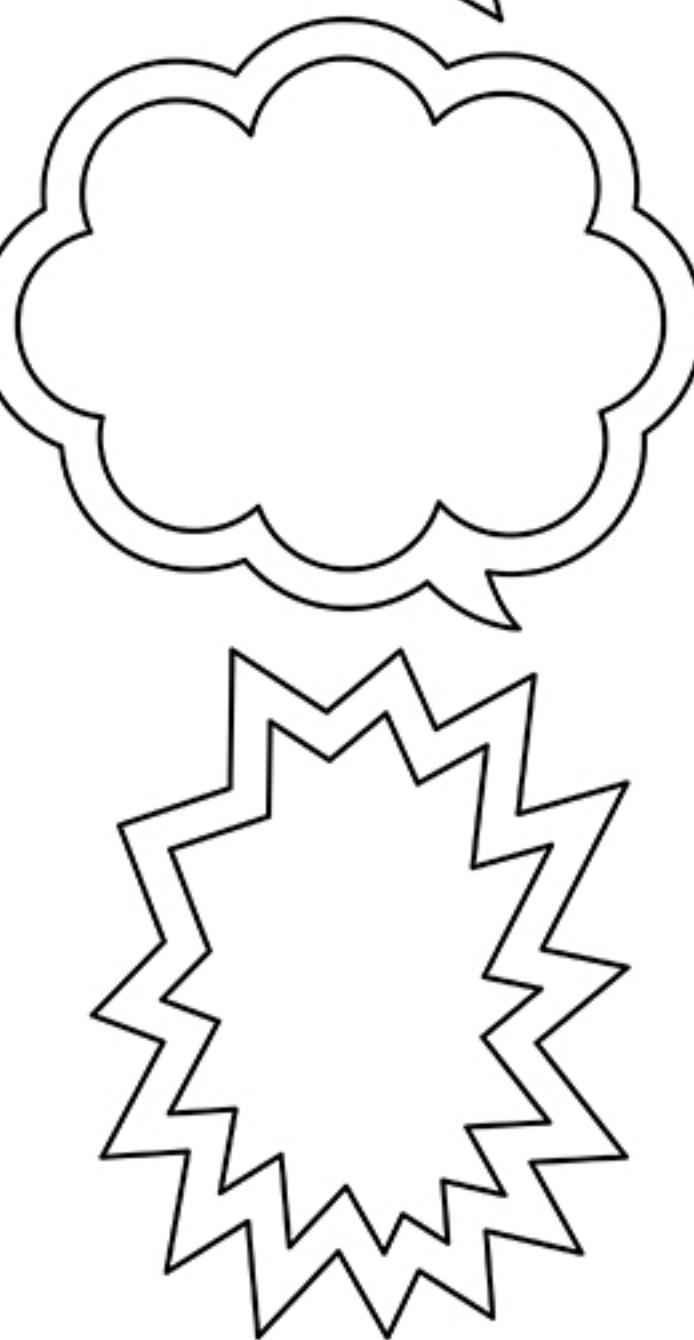
P48

リクエスト用紙

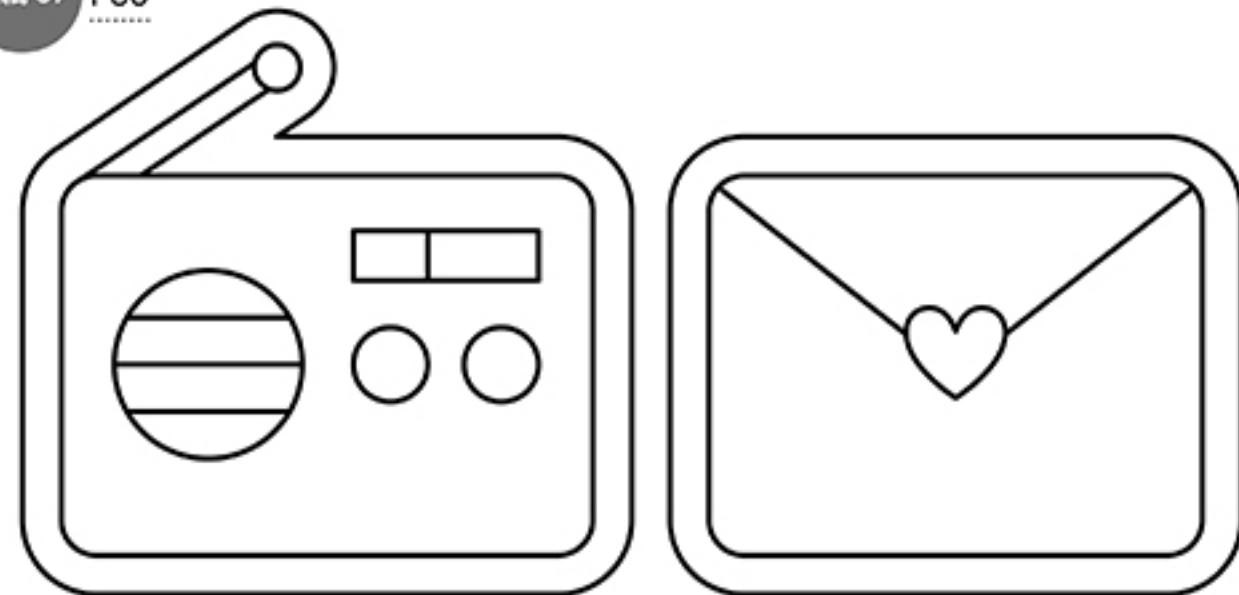
知りたいことや、放送してほしいことについて、教えてください。  
※リクエストのあった内容を必ず放送できるわけではありません。

年組名前\_\_\_\_\_

※200%でコピーすると、B6サイズになります。



型紙 07 P60



型紙 08

P60

●テーマ

●ラジオネーム

●エピソード

●テーマのリクエスト